



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月12日

上場会社名 株式会社サンセイランディック 上場取引所 東
コード番号 3277 URL <https://www.sansei-l.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松崎 隆司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 三浦 玄如 (TEL) 03-5252-7511
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	21,350	9.7	1,811	△22.3	1,589	△21.3	1,057	△20.2
2023年12月期第3四半期	19,464	72.8	2,332	94.3	2,019	88.4	1,326	45.9

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 1,057百万円(△20.2%) 2023年12月期第3四半期 1,326百万円(45.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	128.19	—
2023年12月期第3四半期	161.33	161.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	29,940	12,767	42.6
2023年12月期	30,976	12,076	39.0

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 12,767百万円 2023年12月期 12,076百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	33.00	33.00
2024年12月期	—	16.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	25.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,700	1.9	1,800	△16.5	1,500	△15.0	1,000	△15.5	121.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	8,584,900株	2023年12月期	8,584,900株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	309,434株	2023年12月期	343,992株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	8,253,419株	2023年12月期3Q	8,221,890株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高21,350百万円（前年同期比9.7%増）となり、営業利益1,811百万円（前年同期比22.3%減）、経常利益1,589百万円（前年同期比21.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,057百万円（前年同期比20.2%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間における販売実績及び仕入実績は次のとおりであります。

① 販売実績

区分	件数	前年同期比(%)	売上高(百万円)	前年同期比(%)
底地	227	△3.8	7,719	+16.2
居抜き	72	△2.7	12,158	+7.4
所有権	10	△41.2	1,133	△6.7
その他の不動産販売事業	—	—	339	+16.1
合計	309	△5.5	21,350	+9.7

(注) 1. 「件数」については、売買契約の件数を記載しております。

2. 底地・居抜き・所有権の「区分」については、仕入時の区分により記載しております。仕入後に権利調整により底地から所有権に変わった区画等に関しては、仕入時の区分に基づき底地に含めて記載しております。また、底地・居抜き・所有権が混在する物件については、底地を含む物件は「底地」に、居抜きと所有権のみが混在する物件は「居抜き」に含めて記載しております。

3. 「その他の不動産販売事業」は、地代家賃収入、仲介手数料による収入、業務受託手数料収入等であります。

販売におきましては、底地及び居抜きの販売の増加により、売上高は前年同期比で増加いたしました。

② 仕入実績

区分	区画数	前年同期比(%)	仕入高(百万円)	前年同期比(%)
底地	238	△24.4	4,262	△49.3
居抜き	46	△11.5	6,464	+42.2
所有権	10	△41.2	2,348	+224.9
合計	294	△23.4	13,075	△4.4

(注) 1. 「区画数」については、底地の場合は借地権者の人数など、物件の仕入時に想定される販売区画の数量を記載しております。

2. 底地・居抜き・所有権が混在する物件の「区分」については、底地を含む物件は「底地」に、居抜きと所有権のみが混在する物件は「居抜き」に含めて記載しております。

仕入におきましては、居抜き及び所有権の仕入は増加いたしましたが、底地の仕入が減少し、仕入高は前年同期比で減少いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ2,171百万円減少し、27,350百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加957百万円、販売用不動産の減少3,091百万円によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ1,135百万円増加し、2,590百万円となりました。これは、主に有形固定資産の増加876百万円、投資その他の資産の増加234百万円によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ2,080百万円減少し、13,665百万円となりました。これは、主に短期借入金の減少1,644百万円、未払法人税等の減少365百万円によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ353百万円増加し、3,506百万円となりました。これは、主に長期借入金の増加297百万円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ690百万円増加し、12,767百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加653百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日に公表いたしました2024年12月期通期業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,770,124	4,727,665
売掛金	19,078	55,988
販売用不動産	25,365,004	22,273,561
貯蔵品	3,162	5,004
その他	370,157	293,789
貸倒引当金	△5,974	△5,744
流動資産合計	29,521,554	27,350,264
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産	323,795	1,204,471
減価償却累計額	△99,173	△112,647
賃貸不動産(純額)	224,621	1,091,824
その他	291,179	300,546
有形固定資産合計	515,800	1,392,370
無形固定資産	48,188	72,132
投資その他の資産		
その他	892,001	1,126,836
貸倒引当金	△1,121	△1,121
投資その他の資産合計	890,880	1,125,714
固定資産合計	1,454,869	2,590,218
資産合計	30,976,423	29,940,483
負債の部		
流動負債		
買掛金	238,714	261,871
短期借入金	11,309,980	9,665,094
1年内返済予定の長期借入金	2,663,440	2,726,010
未払法人税等	595,003	229,080
契約負債	200,230	285,556
賞与引当金	—	110,299
損害補償損失引当金	42,666	42,666
その他	696,022	345,364
流動負債合計	15,746,057	13,665,943
固定負債		
長期借入金	2,905,430	3,203,400
その他	248,000	303,262
固定負債合計	3,153,430	3,506,662
負債合計	18,899,488	17,172,605

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	860,878	860,878
資本剰余金	824,694	834,419
利益剰余金	10,663,565	11,317,463
自己株式	△272,203	△244,882
株主資本合計	12,076,934	12,767,877
純資産合計	12,076,934	12,767,877
負債純資産合計	30,976,423	29,940,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	19,464,858	21,350,055
売上原価	13,859,746	16,196,409
売上総利益	5,605,111	5,153,645
販売費及び一般管理費	3,272,695	3,342,518
営業利益	2,332,415	1,811,126
営業外収益		
受取利息	51	326
受取配当金	61	81
受取補償金	—	21,868
業務受託料	13,519	16,484
その他	8,536	8,804
営業外収益合計	22,168	47,564
営業外費用		
支払利息	201,878	204,856
支払手数料	34,303	41,692
事務所移転費用	92,711	16,214
その他	6,492	6,442
営業外費用合計	335,386	269,206
経常利益	2,019,197	1,589,485
特別損失		
損害補償損失引当金繰入額	8,755	—
特別損失合計	8,755	—
税金等調整前四半期純利益	2,010,441	1,589,485
法人税等	683,972	531,502
四半期純利益	1,326,469	1,057,983
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,326,469	1,057,983

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	1,326,469	1,057,983
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	1,326,469	1,057,983
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,326,469	1,057,983
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

① 簡便な会計処理

・繰延税金資産の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックスプランニングを利用する方法によっております。

・棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

・税金費用の計算方法

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、不動産販売事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	64,243千円	58,009千円